

## 評価基準

評価項目		評価基準	配点	
企画内容	事業趣旨の理解度	直方市が目指すDX人材育成の趣旨等を踏まえた提案内容となっているか。	15	25
	実施体制	実施日程、サポート体制、研修の緊急時の対応、各種打ち合わせ等について、「仕様書」を踏まえ、本研修を安定的、意欲的に実施できる提案となっているか。	10	
実績・専門性	実施実績	類似の研修を実施した実績が豊富か。	10	20
	専門性	講師（候補）が十分な研修実施能力、専門性等を有するか。	10	
研修内容	スキル習得	「仕様書」に記載のスキル（施策の立案において、「職員が必要なデータを収集し、可視化することのできる力」）の習得に資するものとなっているか。	20	35
	所属する部署へのフィードバック	研修内容について、研修参加職員が所属部署に適切に報告・共有できるような支援があるか。	15	
その他	独自の事業提案	「仕様書」に定める内容以外で独自の提案はあるか。	10	20
	見積額	提案者全体の見積額の平均額より低額：10点 提案者全体の見積額の平均額と同額：7点 提案者全体の見積額の平均額より高額：5点	10	
総合得点			100	

### 受託候補者の特定

- ア 各委員が審査表に基づき審査した点数の合計点数を提案者の得点とする。
- イ 合計点数が最も高い者を受託候補者に特定する。

- ウ 合計点数（最も優れた提案の評価）が同点になった場合は、評価項目の「研修内容」の合計得点が最も高い者をもって受託候補者に特定する。
- エ 合計点数（最も優れた提案の評価）が同点で、かつ「研修内容」の合計得点が同点になったときは、参考見積額の最も低い者をもって受託候補者に特定する。
- オ 合計点数が 250 点未満となった場合は、受託候補者として非特定とする。